

7/22~7/26

チュイシーの心で創る 人と人がつながる都市(まち)ぎのわん  
第37回はごろもチャレンジ隊・第7回はごろも★わくわくキッズ隊

市内の小・中・高等学校の児童生徒を対象に、福祉施設等でのボランティア体験学習を通して、地域とのつながりや福祉教育の普及を目的とする「はごろもチャレンジ隊」「はごろも★わくわくキッズ隊」(主催：市社会福祉協議会)が行われました。

長田公民館で毎週火曜日に開催されているミニデイサービス(長田区なかよし会)に、ボランティアで参加した長田小学校5年生の棚原沙耶(さや)さん、城間日南子(ひなこ)さん、4年生の仲地さくらさんの3名は、利用者の皆さんとカラオケやラジオ体操を一緒にを行い、昼食配膳等のお手伝いをしました。棚原さんは「いろいろな体験ができて、楽しかったです」とボランティア体験の感想を述べました。



Photo News  
こみゆにてい 兎聞録

市の動きや  
まちの最近の出来事  
をお届けします!

宜野湾市の  
いろいろな話題

7/28 地域の繁栄を願い、今年も開催  
真志喜、大山大綱引き



真志喜区と大山区におきまして、各々が、真志喜中学校グラウンド、大山小学校グラウンドにて大綱引きを開催しました。五穀豊穡、地域の繁栄を願って6月ウマナーに合わせて開催される大綱引きは、毎年多くの区民が集まり、賑わいを見せています。今年も前村渠と後村渠に別れ、熱い戦いを繰り広げ、両区民は夏の風物詩を思い思いに楽しんでいました。



7/17 頑張る市内の子どもたちへ  
ファラオ我如古店、沖縄ヤクルト感謝状贈呈式



Eスペースグループ・ファラオ我如古店(我那覇信友店長)が、子どもの居場所へお米とお菓子などを、沖縄ヤクルト株式会社(増谷義昭代表取締役社長)が、市と沖縄国際大学が協働で行なっている学習支援事業へヤクルトを寄贈していただいていることに対し、市長より感謝状を贈りました。頂いた食料品は子どもの居場所づくりに役立てられています。

7/25 健やかな成長を願って  
「オリジナル母子手帳ケース」贈呈式



JAおきなわ宜野湾支店の皆さまが市役所を訪れ、オリジナル母子手帳ケース1400部を贈呈しました。JA共済地域貢献活動の一環として一昨年から行われており、今年のデザインは水族館や海の生き物をイメージした爽やかなケースとなっています。当山浩副支店長は「これからも人口が増え続ける宜野湾市の、手助けができたかと思っています」と語りました。母子手帳ケースは母子手帳交付時に保健相談センターにて配布しています。

8/4 歴史ある伝統の舞  
第29回野嵩ちなひちもうい

野嵩1区あしびな一公園にて、「第29回ちなひちもうい」が開催され、会場には老若男女多くの区民が集まり賑わいを見せました。区内の道ジュネーを終えた後、今年の収穫に感謝し、次年度の豊作を祈る綱引きを行う前に、女性たちが綱を引く人を鼓舞する「ちなひちもうい」を舞いました。戦争により一時期途絶えていた「ちなひちもうい」ですが、1991年に復活し、今では野嵩1区の毎年夏の恒例行事として、しっかりと引き継がれています。



7/18 宜野湾市の皆さんニフェデービル  
国際交流員 テリエン マドレーヌさん退職報告

平成29年7月より2年間、国際交流員として本市に配属されていたテリエン マドレーヌさんが7月30日をもって退職されることに伴い、市長へ退職のあいさつを行いました。国際交流員とは、国から派遣され、通訳や翻訳業務等を通して国際交流活動に従事する者です。マドレーヌさんは「2年間市役所で働き、市内の多文化共生に貢献できて嬉しく思います。今後も国際交流員の力を使って、外国人と日本人お互いの理解を深めていってほしいです」と語りました。

